

もっとお酒が楽しくなる！ ソムリエろまねの酒味酒好

【20杯目】ワインのボトルの底がくぼんでいるのはどうして？

こんにちは、ソムリエのろまねです。みなさんは、ワインのボトルの底にくぼみがあるものかないものがあるのを知っていますか？レストランなどでシャンパンのボトル底のくぼみに指を入れて注いでいる姿を見かけますが、ボトルを持つためのくぼみなのでしょうか？



ワインのボトル底のくぼみ

ワインが熟成していくとタンニンやポリフェノールなどの成分が澱(オリ)と呼ばれる沈殿物となってボトルの底に溜ります。ボトル底のくぼみは、この澱を集めるためにあります。そして、くぼみがあることで対流が起こりにくくなり、ワインを注ぐ際に澱が舞い上がらないようになっています。ボルドータイプのボトルの肩の部分もまた澱がグラスに入らないようになっており、澱の少ないブルゴーニュワインのボトルは、なで肩のボトルになっているわけです。

くぼみのあるものかないもの

ボトル底のくぼみがあるものかないものの違いは、澱ができやすいかどうか、また熟成させるワインかどうかの違いで、白ワインよりも澱のできやすい赤ワインに多く、赤ワインの中でもフルボディタイプのボトル底に多く見られます。熟成の必要がない安価なワインのボトル底にはほとんどくぼみはありません。

ボトル底のくぼみには色々な役割が

ボトル底のくぼみを伝統的なデザインとして採用している造り手もいます。そのほかに、昔の技術では平らにすることが難しく安定性を考えてくぼみをつけたという説もあります。くぼみの無い平らな瓶底のボトルをテーブルに強く置くと噴き出してしまう「ウォーターハンマー現象」を防ぐ役割もあると言われていて、また、レストランでワインを注ぐ際、くぼみに指を入れ持つことで美しいサービスができます。「澱を集めるため」という理由が一般的ですが、機能的で意味のあるデザインなのです。



ルイ・ロデレール・クリスタル

生産国/フランス シャンパーニュ
ぶどう/ピノ・ノワール
シャルドネ
価格/45,000円(税込)~

ロシア王室御用達のシャンパンだったルイ・ロデレール・クリスタル。皇帝暗殺を恐れ、シャンパンの瓶底に危険物を隠せないよう瓶底を平らに、さらに毒物の混入を防ぐため、中身が確認できる透明のボトルで造られています。世界で最も称賛されるシャンパンとして世界中の愛好家を魅了し続けています。

読める？ 北海道の地名



おしよろ 忍路

(北海道小樽市にある町)



干歳・恵庭のおともだち げんきなえがぁ



応募の
きまり

kodomo@chanto.biz

E-mail 投稿のみ受付です。①お子さまの画像(640×480ピクセル以上、縦向き、1メールに1点のみ添付)②お子さまの名前(愛称不可、必ずひらがな表記)③投稿者の住所(〇〇市〇〇町までを記載、枝番不要)④投稿者の名前(ペンネーム可)を明記のうえ、左記メールアドレスまでお送りください。

※掲載の時期、可否については一切お答えできません。※兄弟姉妹はなるべく「集合写真」でお送りください。集合写真は横向きでもOK! 投稿前にお友達に掲載の許可をとってからお送りください。※性別年齢問わず、衣服を着用した画像をお送りください。(お風呂で撮影したもの、下着姿、水着姿などは掲載不可、またはトリミングしての掲載とすることがあります。)※過去1ヵ月以内に掲載された投稿者のご応募はお控えください。

【注意：①～④に不備・記入漏れがあった場合は掲載できないことがあります】



なぎちゃん
恵庭市和光町 ともさん



ひまりちゃん
恵庭市黄金北 あーちゃん



しゅりちゃん
恵庭市福住町 なあばあさん



なおよりちゃん
恵庭市黄金南 へげもんさん



あやせちゃん
恵庭市福住町 クッチさん



そうしちゃん
千歳市大和 そびーまさん

リハビリ豆知識

千代田町リハビリセンター
理学療法士 影山 黎弥

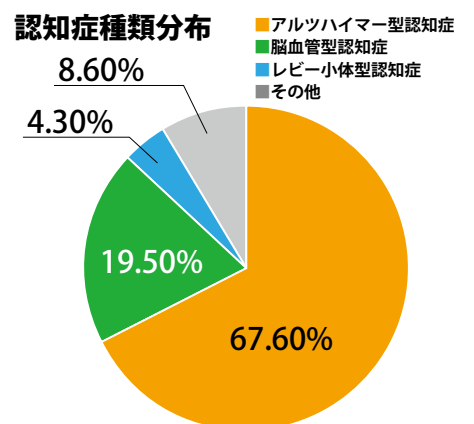
シリーズ② 認知症の種類はどんなものがあるの…?

今回も【認知症】について勉強していきたいと思います。

【認知症】の種類とは…?

【認知症】には、種類があります。主なものは、多い順にアルツハイマー型認知症、脳血管型認知症、レビー小体型認知症です。

このうち、約70%はアルツハイマー型認知症、約20%が脳血管型認知症によるものとされています。



参考:厚生労働科学研究費補助金 認知症対策総合研究事業
【都市部における認知症有病率と認知症の生活機能障害への対応】(平成25年 報告)

	アルツハイマー型	脳血管型	レビー小体型
特徴的な症状	●認知機能障害(もの忘れなど) ●もの盗られ妄想 ●徘徊 ●とりつくろいなど	●認知機能障害 ●手足のしびれ・麻痺 ●感情のコントロールがうまくいかないなど	●認知機能障害(注意力・視覚など) ●認知の変動 ●幻視・妄想 ●抑うつ ●パーキンソン症状 ●睡眠時の異常言動 ●自律神経症状など
経過	記憶障害からはじまり広範な障害へ徐々に進行する。	原因となる疾患によって異なるが、段階的に進行していくことが多い。	調子の良い時と悪い時を繰り返しながら進行する。時に急速に進行する事もある。

今回は、【認知症】の種類について勉強してきました。

答えは次回に載せます。次回は、「認知症」の症状について勉強していきましょう。お楽しみに。



千代田の間違いを探せ！問題

マイカー 住宅 借換

JA道央ローン相談会

9月28日

JA道央 相生支店
恵庭市相生町1丁目7番14号
午前10時～午後4時

上記時間以外でもご都合に合わせてご相談を承ります。お気軽にお問い合わせください。

JA道央 本店 TEL(0123)-36-8223 相生支店 TEL(0123)-33-5848

不動産 買い取ります!!

相談無料 無料査定 秘密厳守

相続・終活・空地・空家・売買・買取・賃貸・管理

不動産の窓口

〒061-1432 恵庭市恵央町19-14
北海道知事 石狩(2)第8659号

TEL.0123-33-3939

オススメ売地!!
1.325万円